

令和元年度 障害者虐待防止リーダー職員研修会

開催要綱

1. 目的

平成 24 年 10 月に障害者虐待防止法が、平成 28 年 4 月には障害者差別解消法がそれぞれ施行されるなど法の整備が進み、国として障害を理由とする差別の禁止ならびに一人ひとりの人権の尊重をめざした社会づくりが推進されている。

しかし、厚生労働省が実施した障害者虐待対応状況調査（平成 29 年度）によると、市区町村等への相談・通報件数、虐待判断件数ともに増加しており、法の浸透や虐待の発見という面での効果は表れてきた一方、虐待の減少にはつながっていない実態がある。

加えて、旧優生保護法下における強制不妊手術や、中央省庁等の障害者雇用の水増し問題など、昨今の障害者を取り巻く社会課題や、障害福祉施設・事業所における虐待報道も後を絶たず、障害福祉関係者全体で対応すべき喫緊の課題が山積している。

このような状況のなか、本会では昨年度に引き続き、障害者支援施設・事業所、厚生関係施設等における虐待防止・権利擁護の理念徹底と具体的な取組みを推進するために、その要となるリーダー職員に向けて、日常業務の中で虐待を生まない支援・体制のあり方等について、学ぶことを目的に本研修会を開催する。

2. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 企画・運営 障害者虐待防止リーダー職員研修会運営委員会

(全国社会就労センター協議会、全国身体障害者施設協議会、全国社会福祉法人経営者協議会、全国厚生事業団体連絡協議会、全国身体障害者福祉施設協議会、日本知的障害者福祉協会)

4. 日程 令和 2 年 1 月 9 日（木曜日）～10 日（金曜日）【2 日間】

5. 会場 全国社会福祉協議会「灘尾ホール」、他
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル L B 階

6. 定員 200 名

7. 参加対象

障害者支援施設・事業所、厚生関係施設等における、虐待防止のためのリーダーとなる職員及びそれに準ずる者

8. 参加費 15,000 円

9. 情報交換会費 3,000 円

10. プログラム

時 間	プログラム
1 日 目	
13:00～13:05	開会式
13:05～14:05 (60分)	<p>■講義Ⅰ「障害者の権利擁護に関する施策の動向と、福祉施設・事業所における障害者虐待の現状と課題について」</p> <p>障害者虐待防止リーダーとして、障害者の権利擁護に関する現状や課題、施策の動向、福祉施設・事業所で求められる対応等について学ぶ。</p> <p>【講師】 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部地域生活支援推進室 虐待防止専門官 片桐 公彦 氏</p>
14:05～14:15	休憩
14:15～15:45 (90分)	<p>■講義Ⅱ「障害者権利条約の求める意思決定支援とは」</p> <p>障害者権利条約第12条、障害者総合支援法で定められているとおり、施設・事業所において、「意思決定の支援に配慮すること」の責務を果たすことは、極めて重要な課題である。</p> <p>障害者の権利擁護について理解を深め、意思決定支援の定義と意義を学ぶとともに、リーダー的職員として、本人の情報や知識を補い、本人の意思を汲み取る工夫やプロセスを学ぶ。</p> <p>【講師】 川島法律事務所 弁護士 川島 志保 氏</p>
15:45～16:00	休憩
16:00～17:30 (90分)	<p>■グループディスカッション（分散会）</p> <p>事前課題として持ち寄った自施設での困難事例をもとに、原因や予防策、通報（介入）のタイミングや再発防止に向けた意見交換を行う。</p>
18:00～19:30	<p>情報交換会（任意参加）</p> <p>会場：一般財団法人商工会館「6G会議室」（東京都千代田区霞が関3-4-2）</p>
2 日 目	
9:30～11:30 (120分)	<p>■シンポジウム</p> <p>「地域における権利擁護・虐待防止に向けた取組み」</p> <p>地域で生活される障害者の権利擁護・虐待防止、地域住民の障害に対する理解促進に向け、施設・事業所の4つの実践発表をふまえ、今後、各施設・事業所が地域で取り組んでいくためのヒントや得られる効果について学ぶ機会とする。</p> <p>【シンポジスト】 社会福祉法人南高愛隣会 島原拠点事業所 統括部長・管理者 吉岡 祐二 氏 社会福祉法人内湯療護園 第二うちがた 施設長 太田 正仁 氏 社会福祉法人天心会 フローラ 施設長 松田 昌訓 氏 社会福祉法人矢吹厚生事業所 わーくる矢吹 施設長 小林 香 氏</p> <p>【コーディネーター】 障害者虐待防止リーダー職員研修会 運営委員 澤田 和秀 (全国社会福祉法人経営者協議会 障害福祉事業経営委員会副委員長)</p>

時 間	プログラム
11:30～12:30	昼食・休憩
12:30～14:30 (120分)	■グループディスカッション（分散会） 午前中のシンポジウムの内容と、事前課題として持ち寄った自施設での取り組みや実践をもとに、地域で生活される障害者に向けた権利擁護・虐待防止や、地域住民に対する障害の理解促進・啓発に向けた取り組みやその方法について、意見交換を行う。
14:30～14:45	休憩
14:45～15:25 (40分)	全体会（グループディスカッションのまとめ） 分散会（障害種別ごと）のグループディスカッションでの協議内容を共有する。 【登壇者】 運営委員会委員 4名（各分散会担当者）
15:25～15:30	閉会式

11. グループディスカッションに向けた事前課題の提出について

グループディスカッションでの議論を深めるため、「事前課題（事前提出用シート）」を参加者全員にご提出いただきます。ご自身が他の参加者に内容を説明できるよう準備をして、研修会にご参加ください。

あらかじめ事務局にご提出いただいた「事前課題（事前提出用シート）」につきましては、参加券発送時に、分散会の同じグループの参加者にお送りいたしますので、予めご承知おきください。また、事前に同グループの参加者の事前課題をご確認のうえ、ご参加ください。

なお、研修会当日には、参加者全員分を印刷・配付します。

《提出方法・留意点》

（1）事前課題（事前提出用シート）について

- 所定様式(全社協ホームページからダウンロード)をご使用ください。
全社協 HP (<http://www.shakyo.or.jp/index.htm>) ホーム>「新着情報」
- 「事前課題（事前提出用シート）」の枠の大きさは必要に応じて拡張してください。シートは合計A4判1ページに収めてください。
- 個人情報の取扱いにご留意願います。
※ 必要に応じて、事務局にて加除修正させていただく場合があります。
- 1施設から複数ご参加の場合、お1人ずつご提出をお願いします。

（2）事前課題（事前提出用シート）の提出

- 全社協高年・障害福祉部事務局 (z-shogai@shakyo.or.jp) 宛に電子メールでお送りください。
- 添付する事前課題のファイル名は、「□事前課題(〇〇県、〇〇苑)」としてください。
- ファイル名の冒頭の「□か所」には、所属する施設の障害種別の下記番号(太枠の番号)を入力指定ください。

01	障害者支援施設（知的）	06	救護施設
02	障害者支援施設（身体）	07	更生関係施設
03	障害者支援施設（精神）	08	婦人保護施設
04	障害福祉サービス事業所 （就労支援系を除く）	09	社会福祉協議会
05	就労支援系事業	10	その他

- 電子メールの件名は、「R1 障害者虐待防止リーダー職員研修会：事前課題（〇〇県、〇〇苑）」としてください。また、「開封確認」を要求するよう設定してください。
- 提出期限は、令和元年12月13日（金）必着でお願いします。

12. 申込締切

令和元年12月13日（金） ※ 定員となり次第締め切らせていただきます。

13. 申込方法

参加・昼食申込等の受付については、名鉄観光サービス(株)MICEセンターが執り行います。別添申込書に必要事項をご記入のうえ、お申込ください。

名鉄観光サービス(株)MICEセンター〔担当： 波多野、柴田〕
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB階
TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119
お申込み Web サイト <https://www.mwt-mice.com/events/gb20200109>

14. 情報保障

手話通訳、要約筆記、ヒアリンググループをご希望される方は、申込書の「備考欄」にご記入ください。

15. 個人情報の取り扱い

- 「申込書」にご記入いただいた個人情報につきましては、申込受付等委託業者（名鉄観光サービス(株)MICEセンター）と全国社会福祉協議会事務局で共同利用させていただきます。
- 個人情報は、参加申込受付、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供など、研修会の運営に必要な範囲内で使用いたします。
- 参加者の把握、交流に資するため、「申込書」をもとに参加者名簿（都道府県名、参加者氏名、施設・事業所名、施設・事業種別、役職名、参加分科会等）を作成し、当日参加者に配布いたしますので、ご了承ください。

16. 研修会に関するお問い合わせ先（事務局）

全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部事務局〔担当：高柳、井野、菊池〕
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6502 FAX 03-3581-2428 E-mail: z-shogai@shakyo.or.jp

令和元年度 障害者虐待防止リーダー職員研修会 参加、情報交換会、宿泊、昼食のご案内

申込方法について 下記の方法にて令和元年12月13日(金)までにお申込みください。
(但し、締切日以前でも、定員 200 名に達した時点で申込受付を終了させていただきます)

①Web サイトからのお申込み

・下記サイトからお申込みください。お申込み後の変更・取消のお手続きも Web サイトから可能です。

お申込み Web サイト <https://www.mwt-mice.com/events/gb20200109>

②FAX によるお申込み

・申込書に必要事項をご記入の上「名鉄観光サービス(株)MICE センター」までお申込みください。
・変更・取消のご連絡は申込書を変更箇所がわかるよう修正の上、再度 FAX にてご連絡ください。

送金方法について

申込締切日(12月13日)以降、12月下旬に参加券および費用のお振込みに関するご案内を郵送いたします。到着後、費用のご送金をお願い申し上げます。

参加費について

参加者 1 名につき 15,000円

*主催者との業務委託契約に基づき名鉄観光サービス(株)が受付業務を行うものです。

申込締切日

申込締切日: 令和元年12月13日(金)

*締切日以前でも定員(200名)に達した時点で受付終了となります。

宿泊プランのご案内

設定日: 令和2年1月9日(木) ※前日泊のお申込みも承ります。

表示の代金は朝食付・税金、サービス料込のお一人様1泊あたりの金額です。

宿泊施設名	申込記号	旅行代金		所在地・最寄駅
新橋愛宕山東急REIホテル	A	シングル (1室1名利用)	13,900円	会場より徒歩約12分 地下鉄銀座線「虎ノ門」駅徒歩7分
マロウドイン赤坂	B	シングル (1室1名利用)	9,800円	会場より地下鉄利用で約20分 地下鉄千代田線「赤坂」駅徒歩5分

・名鉄観光サービス(株)が企画実施する国内募集型企画旅行契約を締結する事となります。最少催行人員1名、添乗員は同行いたしません。
・先着順での受付とさせていただきます。ご希望の宿泊施設が満室となりました場合は受付を終了いたします。ご了承ください。

情報交換会のご案内

情報交換会参加費…お一人様 3,000円(税込)

研修初日に情報交換会を開催します(18:00~19:30・立食形式)。

*情報交換会のお申込みは旅行契約には該当いたしません。

昼食のご案内

昼食代(お弁当)…1,250円(税込・お茶付)

研修2日目の昼食手配を承ります。

*昼食のお申込みは旅行契約には該当いたしません。

変更・取消について

・申込締切日以降の参加取消については、研修会後に資料一式をお送りし、参加費の返金はいたしません。ご了承ください。

・その他の取消に関しましては、取消日より下記の取消料を申し受けます。予めご了承ください。

取消日	14~8日前	7~2日前	前日	当日12:00まで	当日12:00以降および無連絡
宿泊プラン	20%	30%	40%	50%	100%
昼食	12/27までは無料 12/28以降100%				
情報交換会	12/27までは無料 12/28以降100%				

※受付時間外にいただいた変更・取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

旅行条件(募集型企画旅行契約)

本セミナーにてご案内する宿泊プランは名鉄観光サービス株式会社(以下当社といいます)が企画実施する旅行であり、宿泊をお申込みされる方は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。契約の内容・条件およびその他詳細につきましては、当社店頭または名鉄観光ホームページ「http://www.mwt.co.jp/info/joken_jpn.pdf」にてご確認のうえお申込みください。詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認のうえお申込みください。旅行条件、旅行代金は令和元年11月1日現在を基準としております。

お申込み・お問合せ先(旅行企画・実施)

名鉄観光サービス(株) MICEセンター 担当 波多野、柴田

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階

電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119 受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業

観光庁長官登録旅行業第55号 日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員 総合旅行業務取扱管理者 田中 広伸

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。



旅行業公正取引
協議会 会員